

# 会 議 録

## 1 会議名

令和5年度 第3回高土区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### (1) 協議事項（公開）

・地域活性化の方向性について

### (2) 自主的審議事項（公開）

・旧高土スポーツ広場（旧高土中学校跡地）の活用策について

## 3 開催日時

令和5年6月15日（木）午後6時30分から午後7時55分まで

## 4 開催場所

高土地区公民館 中会議室

## 5 傍聴人の数

なし

## 6 非公開の理由

なし

## 7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

・委員：青木正紘（会長）、上野秀平、玄蕃郁子、高橋清司（副会長）、田中利夫、  
塚田春枝、樋口里美、日向こずえ（副会長）、松山公昭（欠席2名）

・事務局：中部まちづくりセンター 小林所長、井守副所長、渡邊係長、山崎主事

## 8 発言の内容（要旨）

### 【山崎主事】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

### 【青木会長】

- ・挨拶

### 【山崎主事】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第1項の規定により、会長が議長を務める

ことを報告

【青木会長】

- ・会議録の確認者：上野委員

次第2 議題「(1) 協議事項」の「地域活性化の方向性について」に入る。事務局から説明を求める。

【山崎主事】

- ・資料1の概要を説明

まずは構成要素から審議していただきたい。

【青木会長】

今ほどの説明に質疑を求める。

【松山委員】

意見書(案)の【別紙E】○構成要素の「・旧高士スポーツ広場～」が何故太字なのか。

【小林所長】

資料1の地域活性化の方向性と資料2の意見書は別のものであり、まずは方向性を決めていただきたい。なぜ太字にしたかというご指摘については、後ほど意見書の審議の際に意図を説明する。

【青木会長】

ほかに意見はあるか。内容はこれでよいか。

(よしの声)

全体テーマについてはどうか。

【小林所長】

- ・全体テーマについて説明

【青木会長】

今ほどの説明に質疑を求める。

(発言なし)

内容はこれでよいか。

(よしの声)

以上で次第2 議題「(1) 協議事項」の「地域活性化の方向性について」を終了する。

次に、次第2 議題「(2) 自主的審議事項」の「旧高士スポーツ広場(旧高士中学校跡

地)の活用策について」に入る。事務局より説明を求める。

【山崎主事】

- ・資料3の概要を説明

【小林所長】

- ・補足説明

先ほど松山委員から質問のあった、【別紙E】の太字の件については、目につきやすいように意図的にしているものである。同じ書体で見せた方がよいということであれば修正する。

【山崎主事】

- ・資料2の概要を説明

全体の説明に質疑を求める。

【松山委員】

スケジュール的には8月までにまとめるということによいか。

【小林所長】

年間スケジュールでは8月になっていたが、8月にこだわる必要はない。

【松山委員】

6月・7月で話し合い、8月に提出する形だと思う。そうすると7月の「協議会だより」の日程と絡むのではないか。「次号のたよりでお知らせします」と記載されているが、間に合うのか。

【小林所長】

「協議会だより」は審議の進み具合に合わせて発行するものである。我々の審議を「協議会だより」に合わせる必要はない。

【松山委員】

今回と次回でかなり内容を詰めるということによいか。資料を確認すると、非常によくまとめている。

ただ一つだけ「上町台地」という言葉については、ルビを振っていただきたいと思った。内容については良いと思う。

【山崎主事】

ほかに質疑を求める。

【松山委員】

もう一つ、7ページである。ここが一番議論になってくる。「具体的な活用策の提案」では、今までのことをまとめて、(3)「植栽の手入れ等に使用する水道の確保」、(4)「落下防止のための安全ネットの設置」と書いてある。これは【別紙F】の図の中に表示されるのかと思ったが、よく分からなかった。水道が確保できれば非常にありがたい。

【小林所長】

水道の確保は、これまでの議論を基に入れたものだが、【別紙F】の図には水道の位置までは表示していない。そういった意見をどんどんいただきたい。

【松山委員】

やはり水道の位置は入れないといけないと思う。

これは市議会に提出するのか。どのように進むのか。

【小林所長】

行政の中での文書になる。市長宛の文書ということで、まず担当課でこの文書についての回答を考え、市長と協議する。それを市長名で皆さんに回答としてお渡しすることになる。

この後は読み合わせを行い、意見書の内容を磨いていく。

【山崎主事】

- ・1ページから2ページまで読み合わせを行う

【小林所長】

内容はこれでよいか。

【松山委員】

1ページ目の下から5行目に「閉校後の有効活用策として地域コミュニティ施設の建設について要望を行った経緯」とあるがどういうことか。

【小林所長】

平成14年12月24日発行の「地区だより たかし」に記載されている。

【山崎主事】

- ・3ページの1・2の読み合わせを行う

【小林所長】

内容はこれでよいか。

【上野委員】

内容はこれでよい。今年度も「ノルディックウォーク」は実施予定。大人のみならず

子どもも参加してほしい。

**【小林所長】**

高士保育園の園児が散歩コースとして使っていることを記載してよいか。

**【上野委員】**

過去には歩いていたが、保育園の先生が新しい方になってからは、他地区の園児もいるため、ケガをすると大変ということで歩かなくなった。今年度、高士小学校の体育大会が行われ、園児にも遊戯をお願いしたかったが、時間の関係と他地区の園児がいる関係で、遊戯は不参加という形になった。その辺は保育園の考えもあると思う。

したがって、過去には園児が散歩していたということは言えるが、そこは要検討だと思う。

それと、あそこでグラウンドゴルフやボッチャ等をやるような計画もしているが、現況ではライフラインがないので難しいと思う。先ほどあったように、水道ができれば将来的には計画できるようになると思う。

**【玄蕃委員】**

「1 高士スポーツ広場としての利用」については、こういう限定的なものではなく、日頃から使っていた保育園の子どもたちのことを記載することは嘘ではないと思う。何気ないことも入れた方が、初めての方にはイメージが伝わりやすいと思う。

**【小林所長】**

次回までに相談して案を示したいと思う。

**【青木会長】**

子ども達はグラウンドには入っていないのか。

**【上野委員】**

駐車場のところまで来て、グラウンド内には入っていない。草が繁茂してれば園児に影響がある。

**【塚田委員】**

怪我をさせてはいけないから、外で体育大会をやらないのが現状。

**【青木会長】**

子ども達が広場を使っていることが必要。

**【上野委員】**

2には入れられないが、1には記載してよいと思う。

【松山委員】

30年くらい前の6～7月の時期は、毎週野球をやっていた。地区に3～4つチームがあり、大変盛り上がっていたことも記載してほしい。

【上野委員】

「地区だより たかし」に記載されていると思う。

【高橋副会長】

親子で野球の練習をしている方は今もいる。個人で利用している人はいると思う。

【松山委員】

色々な使い方をしていることをアピールした方がよい。

【玄蕃委員】

1の1行目、利用されていた実績なのか、利用されてきた実績なのか、どちらなのか。

【上野委員】

1の解体工事前の建物があったとき、大雪の際は、雪下ろしもしていた。安全確保の意味もあり実績になると思う。

【小林所長】

意見書の2ページに「持続可能な利用を実現させるため、住民や活動団体間の協力関係を構築していきたいと考えています。」と書いている。スポーツ広場の取組は、地域の中でもできることからやっていくことをアピールすることで、行政としても受け取りやすくなると考えている。

【山崎主事】

- ・「3ページの3」から「5ページの5」までの読み合わせを行う

【小林所長】

- ・【別紙C】について説明

本日はここまでとする。

【青木会長】

今回は、前回の内容についての意見交換と、読み合わせの続きから進めていきたいと思う。

以上で次第2 議題「(2) 自主的審議事項」の「旧高士スポーツ広場（旧高士中学校跡地）の活用策について」を終了する。

次に、次第3「その他」の「(1) 次回開催日の確認等」に入る。

— 日程調整 —

- ・次回の協議会：7月20日（木）午後6時30分から 高土地区公民館 中会議室
- ・内容：自主的審議事項  
その他、何かあるか。

【松山委員】

- ・小学生のアンケートの人数について質問

【小林所長】

次回の会議で回答する。

意見書の内容については、ぜひ次回の会議でたくさんのご意見をいただきたいと思う。

【日向副会長】

- ・閉会の挨拶

【井守副所長】

- ・地域自治の推進に向けたヒアリング調査の協力を再度依頼

9 問合せ先

総合政策部 地域政策課 中部まちづくりセンター

TEL：025-526-1690

E-mail：chubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。